

Book start

幸せな 絵本の 時間を

いなべ市のブックスタートは今年で20周年

いなべ市では、生後6ヶ月の全てのお子さんに、絵本をひらく楽しい「体験」と「絵本」をセットでプレゼントしています。市内5カ所の子育て支援センターで実施中！来館した親子（対象者には個別通知）に、民生委員や子育て応援団が読み聞かせをします。親子で楽しい時間を過ごしてみませんか？　問 母子保健課　T 86-7770



1992年にイギリスで
始まったブックスタート



ブックスタート 当日の様子



楽しそうに反応してました



「楽しそうに反応して目で追っていたので、家でも読み聞かせしてみたいと思いました！子育て応援団さんとも話せて良かったです」
伊藤 星さん　凪惺さん

触れ合いのお手伝いを



「親子の触れ合いの時間のお手伝いができるれば。ブックスタートをきっかけに子育て支援センターへ来てもらいたらうれしいです」
日紫喜 綾子さん
安藤 美恵子さん

● ● 触れ合いの中に絵本がある

いなべ市の特徴は、ブックスタートを子育て支援センターで行っていることです。センターは、遊びながら同じ月齢の子の保護者や地域の人と関わり、生の声で情報交換ができる場所。緊張しながら来た人も、帰るころには保護者同士で話が盛り上がっていることも！ぜひ、育児の息抜きに気楽な気持ちで来てください。

ブックスタートでは、子育て応援団さんが保護者からの質問に親身になって答

えている姿もよく見られます。まさに近くで子育てを見守る存在になっています。

ブックスタートは、赤ちゃんに絵本を読んで聞かせる「お勉強」ではありません。絵本は、あくまでも触れ合いのための「ツール」。ブックスタート中、ひざにのっている赤ちゃんは、みんなに見守られて「大切に育てられている」と感じているように見えます。そうした触れ合いの中に絵本があります。



員弁子育て支援センター
なかよしひろば
保育士 岡崎 よしみ

気軽に
遊びに来てね

子育て支援センター

子育て支援センターは、就園前のお子さんと保護者が気軽に遊べ、
交流できる場です。

